

活動報告書

19年 5月分

日時		内容	参加数(人)	備考
5月4日 (金)	こびとの丘 放課後	火起こし・ハンモック・滑り台・基地作りなど 連休で家族連れの参加が多くありました。初めての方、 や小さい子どもが多く竹の滑り台やブランコなどで遊ん でいた。またお父さんはハンモックでお昼寝などそれぞ れ楽しんでいる様子。不審火対応で森の広場と入り口、 火の使用場所に案内カンバンを作成設置。	76	
5月5日 (土)	1日プレー パーク	ベーゴマ・小屋作り・ブランコなど 連日家族での参加が多く、一緒に火おこしをしたりキラキ ラビー玉作りなど普段来ることができない、遠方の方も親 子で遊びにきていた。 森の隅に子ども達とミニ畑をつくり、野菜や綿の種をうえ ました。子ども達と成長を楽しみたい。 普段子どもだけで着ている子が両親・祖父母を誘ってくる 姿から、GW中も開催してよかったし、森について大人の方 にも理解していただく良い機会になったと感じました。 穴掘りがはやっていますが場所と保全を考え合わせていく 工夫が必要。	66	
5月7日 (月)	クラフト・ 放課後	工作・釘ナイフづくりなど 午前中は参加者の少なく、追加の表示カンバンの作成を 行った。リーダーハウスの上にも「どんぐりの森」の文 字をつけるよう準備。午後は小中学生が参加。初めての 子はよく遊びにくる子にいろいろと遊びを教えてもらい 交流が生まれていた。	47	
5月11日 (金)	こびとの丘 放課後	葉っぱで色水作り・泥んこ・探険・絵本・かくれんぼ ハンモック・モンキーロープ・滑り台・けいドロ 探険を通して自然に触れ合う機会が増えてきた。午前中 は1才~2才の子が多く、プレーリーダーにも慣れてき た様子。	96	
5月12日 (土)	団体参加	子どもネットワーク 団体参加 森遊び 遊具や森遊びの他、水団作りもチャレンジ。初めての子 も多く、遊びのきっかけ作りになった様子。	63	

5月18日 (金)	こびとの丘 放課後	土粘土でミニ陶芸を楽しむ。その他草つき・散歩・ハンモックモンキーロープなど 新しい参加者も増え金曜日の午前中がにぎやかになってきた。なれた子ども達はそれぞれ自分の遊びたいものを準備してきていて森の日を楽しみにしている様子。	77	
5月19日 (土)	森の手入れ	放課後居場所「まじゃりんこ」の親子も参加。 不審火の対応として、積み木を道路側に移動、整理した。	25	
5月21日 (月)	クラフト 放課後	ハンモック・ロープ・はぜとうもろこしの種まきなど 月曜日午前中も親子の参加が見られる。クラフト中心の内容で行うよう、計画を立てる。 午後は放課後子ども達が駆け足で森に上がってくるのが分かる。毎日開催してほしいと話し子も多い。 大きい子はリーダーハウスの上で踊りまで披露。 とうもろこしの種まきでは初めて種をまく子や畑作業をする子もいて、良い経験になったと思う。	65	
5月25日 (金)	こびとの丘 放課後	雨のため通信作りや今後の計画を立てる	6	大雨
参加人数合計			521	

5月1日夕方森の谷川で不審火があり、あわてて森に行き、後処理をしました。

幸い大きく燃え広がることはありませんでしたが、地権者の大川さんはじめ近隣の方、消防署の方・児童家庭課の方々にはご心配とお手数をおかけしました。

翌日再度地権者の方にはご挨拶に行き、消防署と近隣の方々にも状況を説明する文書を配布回覧しました。

近隣の方にもご理解をいただきました。焼け跡も翌日には片付けました。また毎日夕刻地域をパトロールしてくださっている自治会の方への、毎夕方森周辺もパトロールをお願いしました。

当団体の対応としても、活動が分かりやすい説明の書いた看板を数箇所に設置することと、倒木や伐採した積み木は人目のある、神社側に積みなおす作業をしました。

その後不審火は子どものいたずらと分かりさらに注意をよびかけました。

子どものいたずら自体は許してはいけないことですが、子ども達がいろいろな経験をする場所はあまりに少ない現状に子どもの育つ環境を再考する機会にもなりました。

今後不審火については、スタッフとプレーリーダーともども充分留意していきます。

参加する子どもも放課後がととも増え、地元の小学校2校の他、四街道小学校からの参加もあります。

週末は遠方より帰省した折に参加する親子、引越する前にインターネットで街の様子をしらべプレーパークのことを知りました、とのお話もあり嬉しく思いました。